

東北シリーズ第1戦小田切さんと出場して2位!

CMSC山形
小川日出生

トラブル多いスタート

半年ぶりのラリーだというのに、なんとトラブルが続くのだろうか? 直前までエンジンが始動せず、やっと走行テストに出かけたら雪に隠れた石にフロントロアアームをヒット、ステアリング系を破損。前日深夜まで修理に時間を費やした。ナビも急に変更しなければならず、アドバンの小田切順之さんに依頼したのが3日前。なんとかフレッシュコンピがフレッシュマシンでエントリーできた。

2月8日(土)快晴。スタート1時間前、コンピュータの作動がおかしい。あせりが自分でも判る。しかし神は我々をみすてなかった。オフィシャルのコンピュータが借りられ一応安心。ナビは「リタイアか」と笑う。リタイアなど禁句なのに。

いよいよスタート。田沢湖を南下大曲周辺、1CP-2CPは軽く、アベは30-40。4CP、再スタート。マップ目標がない。他の車と同じく素直に曲がったら、ミスコース。やっとオンコースしたもののこの区間はミスコース車が多く、我々はゼッケン6であったが、ここから1号車で再スタートとなった。

操縦性バツグンのコルディア

夜間新雪が降り、道路は20cmの積雪。一時はラッセル状態だった。初めて乗る4WDだがコルディアの操縦性はバツグン

田沢湖高原 雪まつり ウインターラリー
('86東北チャンピオンシリーズ 第1戦)結果

順位	車番	車両	ドライバー/ナビゲータ
優勝	2	コルディア4WD	福士文秀/葛西一省
2	6	コルディア4WD	小川日出生/小田切順之
3	40	カローラレビン	倉田義道/木村浩一

で、ハイアベを難なくクリアする。

6-8CPではコース幅も狭く屈曲、アップダウンの新雪コース。スタックする車も多い。結局ノーチェック。1時間遅れて中継点サービスに着き、ガス補給、点検、休む間もなく出発。田沢湖一周コースに出る。アベが低い。ナビの勝負となった。

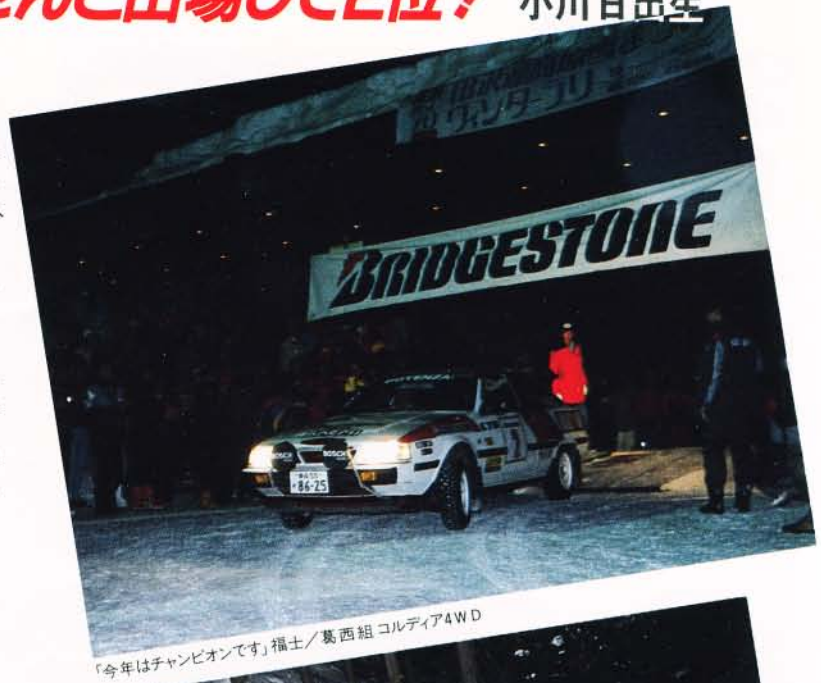
さすが小田切ナビ、この区間をトップで終える。ダムサイドのハイアベレージはショートCP設定で、コースコンディションも最高。コルディアの運転にも慣れアベにすぐ乗れた。逆走路を下り、無事ゴール。

ゴール後はまずビールで乾杯。これがなんといっても最高。ラリーをやっていた良かったと思う瞬間である。いろいろな問題があったが、2位に入賞した。

冬のラリーではエントリーもオフィシャルも大変だ。トラブル続きながらも2位となったのは、運が良かったでしょう。この強運を今後のラリーにも持っていきたい。次回はスタリオンで走ります。JAF戦、東北戦、みなさんよろしくお願ひします。



「ラリーは最高です!」小川日出生(左)と小田切順之



「今年はチャンピオンです」福士/葛西組コルディア4WD



苦労がムクわれた、小川/小田切組コルディア4WD

CMSC 岐阜 今年の活躍を約束して 水野国幸

'86年度総会は2月22日(土)-23日(日)にかけて下呂温泉にて開催。22日(土)夜は懇親会を行い参加者21名の中には2名の女性会員もあり、賑わしく親睦を重ねた。翌23日(日)午前9時より総会を開催。浅野会長の挨拶のあと、恒例の活動報告・会計報告を行ない、その後の役員改選では昨年役員の流れが決まり、浅野会長他副会長2名、会計監査1名が決定した。本年度の活動計画については特に熱心に討議され、

夏に全員参加でダートラ練習会を開催することに決定。また我々クラブ独自の4WDの活動として4WDトライアルを夏頃に実施することで全員の賛同を得た。

CMSC岐阜は今年で設立11年目に入りクラブ員も42名(4WD17名含む)となり、さまざまな行事に積極的に参加し、クラブの質の向上を計ることで意志統一を行い散会しました。



和気あいあい、CMSC岐阜のみなさん

CMSC 福島 篠塚建次郎と田口雅生を訪問

コルディア4WDを駆る、昨年のダートトライアルB地区チャンピオン(BII)上泉晃祥と、ランサーを駆る鈴木弘次。足回りのセッティングを決めるため、CMSCの本部を訪れ、篠塚建次郎と田口雅生の両名からアドバイスを受けました。

ショックアブソーバーの組合せからテクニックまで話がはずみ、これからのセッティングも煮つまった模様。「これで今年の丸和でのオールスターダートトライアルを狙います。」(上泉晃祥)これからの活躍が期待されます。



(左から) 鈴木弘次と上泉晃祥



田口雅生、篠塚建次郎と対談

CMSCだより
4月～7月に開催する
CMSCイベント 花ざかり



4月13日(日) 山形県ダートトライアルシリーズ第2戦

CMSC山形ダートトライアル

山形県のモータースポーツをもっと盛り立てていくために、急ぎで開催することとなった「CMSC山形ダートトライアル」。昨年秋の大会と同じ、月山のふもと、西川町の特設コースで行ないます。コース設定はテクニカルなもの。雪も2m近く残っていますので、面白いイベントとなるでしょう。100台ほどの参加を予定しています。(CMSC山形 小川日出生)

トロフィーがあなたを待っています。



主催
CMSC山形



昨年、BIIクラス優勝の鈴

栃木モータースポーツ連合 主催
CMSC 栃木

5月11日(日) 栃木県ダートトライアルシリーズ第3戦

'86スリーダイヤモンドトライアル

CMSC栃木では、5月11日(日)、関東地区でも人気の高い栃木県ダートトライアルシリーズの第3戦として「'86スリーダイヤモンドトライアル」を開催します。会場は未定ですが、県内になる予定。レギュレーションなど、詳細は4月上旬にお渡しできます。(CMSC栃木 町田俊英)



昨年の三受賞1位、霜田ランサー

5月11日(日) 群馬ダートトライアルシリーズ第2戦

'86CMSCトライアルin群馬

CMSC群馬ができて、3年目。山越え、谷越え、初の競技会「'86CMSCトライアルin群馬」を開催します。初めてなので、エントラントが喜んで走れるような大会としたいと思います。

群馬県吉井町特設コースを予定。120台前後のエントリーがあればと思います。クラブ全員でまごつかめよう頑張りますので、みなさんよろしく願います。(CMSC群馬 荒井信介)

主催
CMSC群馬



吉井町特設コースを走る荒井会長のランサー

主催
CMSC岩手

6月7日(土)～8日(日) '86JMRC東北チャンピオンシリーズ第2戦・盛岡近郊300km

岩手三菱ダイヤモンドラリー

盛岡近郊300kmで争われる東北チャンピオンシリーズ第2戦、岩手三菱ダイヤモンドラリー。年々ラリーを開催することが難しくなっていますが、みなさんが楽しめるものにと頑張っています。

東北シリーズは三菱勢の活躍がはなばなしのところ。チャンピオンになるのは誰か。見逃せないイベントです。賞品も沢山用意しますので、ぜひお越しください。(CMSC岩手 佐々木 学)



CMSC岩手のみなさん ('85栗駒山アルペンラリーにて)

7月5日(土)～6日(日) 道東チャンピオンシリーズ戦・帯広市近郊200km

第3回コルトラリー

道東シリーズ戦として開催しているコルトラリーも、ようやく3回目を迎えることになりました。

年々、多方面による規制などが厳しくなり、開催するのも困難に成りつつあるラリーですが、モータースポーツ性の高いハイスピードラリーを旨とし今年も各方面に働きかけて行くつもりです。道東地方はいかんせんラリーよりもト

ライアルの盛んな地域であるため、毎年参加台数を揃えるのに大変苦慮しています。内容としては毎年ナビセク、ドラセクをはっきり分け、ドライバー、ナビゲータ共に楽しめるメリハリのある設定としており、特にラリー人口の多い札幌方面からのエントリーも待っているのですが……。(CMSC帯広 青沼達也)

主催
CMSC帯広



「札幌のみなさん、お待ちしております」CMSC帯広のみなさん